

I 自身の人生の最終段階における医療について

(調査対象：一般国民、医師、看護師、介護職員)

1. 人生の最終段階における治療方針の決定方法

(1) 人生の最終段階における医療に関する関心

問1 あなたは、人生の最終段階における医療・療養についてこれまでに考えたことがありますか。(○は1つ)

※「ご家族等」の中には、家族以外でも、自分が信頼して自分の医療・療養に関する方針を決めて欲しいと思う人(知人・友人)を含む。

人生の最終段階における医療・療養について考えたことがある割合は、一般国民では 59.3%、医師 88.6%、看護師 81.7%、介護職員 79.9%であった(図1-1-1)

図1-1-1 人生の最終段階における医療に関する関心

